

「乳房の悪性腫瘍(右・左)」入院診療計画書

様

特別な栄養管理の必要性 (有 ・ 無)

主治医:

担当看護師:

患者様サイン欄:

| 経過 | 手術前日 | 手術当日(手術前) | 手術当日(手術後) | 手術後1日目 | 手術後2日目 | 手術後3~4日目 | 手術後5~7日目 |
|-----------------------|--|---|--|---|---|---------------------------|---|
| 治療について (手術日・退院日など) | | | | | | | ドレーンが抜去され、リハビリが進めば退院可能です。  |
| 安静度・リハビリについて | 病院内を自由に歩くことができます。  | 歩いてあるいは車イスで手術室へ移動します。 | ベッド上で安静にしてください。寝返りや膝たてはできません。酸素終了後、少しずつ離床可能です。 | 病院内を自由に歩くことができます。リハビリ:手指運動から始めます。痛みにあわせて、肩の運動も始めます。 | | | |
| 食事について | 食事は夕食まで、水分は2時まで摂れます。 | 飲んだり食べたりできません。うがいはできます。 | 帰室3時間後から水分が摂れます。 | 朝から常食になります。  | | | |
| 薬剤について (点滴・内服など) | 内服の薬は指示がない限り今まで通り飲んでください。  | 朝から点滴を行います。内服の薬は中止します。 | 点滴を行います。  | 点滴は本日で終了です。症状に応じて内服薬を追加します。 | | | 薬剤師から退院後の薬の内容と管理について説明があります。  |
| 検査について | 外来で行った検査に追加があれば適宜検査を行います。  | | | 朝、採血があります。レントゲンの検査があります。  | | | |
| 処置について (ガーゼの交換など) | 呼吸訓練を行います。 | 点滴の針を留置したままにします。弾力性のストッキングを着用します。 | 酸素マスク、心電図モニターをつけます。 | 歩行後に弾力性のストッキングを外します。創部の観察を行います。 | | 創の管(ドレーン)が少なくなってきたら抜去します。 | |
| 清潔について (シャワー・入浴など) | 入浴して下さい。  | 入浴できません。  | 汗など掻いたらその都度看護師が体を拭きます。 | 看護師が蒸しタオルにて体を拭きます。 | 髪の毛を洗うことができます。  | ドレーン抜去後シャワー可です。 | |
| 排泄について | | 手術室で尿を出すための管を入れます。 | 離床が出来れば尿の管は抜けます。 | 尿の回数をチェックしてください。  | | | |
| 患者さん及びご家族への説明 | 外来にて医師から手術の説明があります。手術前後の経過について説明します。看護師から病棟内の説明があります。 | | 医師から手術結果についてご家族の方に説明がありますので、手術室の前でお待ち下さい。  | | | | 医師から退院について説明があります。看護師から退院後について説明します。  |

注1) 病名等は、現時点で考えられるものですので、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。

注2) 入院期間、表記の日時については現時点での予定です。

注3) ご質問等ございましたら、お気軽にスタッフまで声をかけて下さい。

菊名記念病院